

(仮称)海上地域小学校 統合スケジュール(令和11年4月開校案)

年度		R6 (2024)	令和7年度 (2025)			令和8年度 (2026)			令和9年度 (2027)			令和10年度 (2028)			令和11年度 (2029)
代表者会議	①統合可否	1/28答申													
	②学校位置		5/30答申												
	③統合時期			↔											
	④学校名				↔										
	⑤その他		9/19答申												
準備委員会	全体会議														
	総務部会														
	PTA/通学部会														
	学校運営部会														
小学校	滝郷小学校														
	鶴巻小学校														
	嚙鳴小学校														
旭市教育委員会															
統合小学校開校 (予定)															
各部会での検討結果のとりまとめ															
校歌・校章・放課後児童クラブの運営 など															
式典・跡地活用 など															
スクールバス・停留所・PTA・体操服 など															
学校運営・教育内容・備品・学校行事・生徒指導・クラブ活動・事前交流 など															
事前交流スタート															
備品など引継ぎリストの作成															
・学校保管金															
・文書															
・公印 等の調整															
入学説明会															
バス試乗															
卒業式・閉校式															
【工事】															
・校舎	設計						入札	調査・実施設計・官公庁手続等							
	工事							アール解体				入札	統合改修工事		
	仮設校舎								※必要となった場合	入札	設置				完成検査
															撤去
・バス停留所	現地調査														
	工事												発注	停留所整備	
・放課後児童クラブ	設計						※運営方法を検討		入札	調査・実施設計・官公庁手続					
	工事									※増築の場合		入札	新築工事・改修工事		完成検査
【委託・備品】															
・学校備品															
入札															
備品購入・搬入・設置															
・スクールバス	購入												入札	バス購入	
	委託												入札	バス運行委託 (3年間)	

増築工事及び統合改修工事

※1 仮設校舎が必要な場合は、仮設建築物許可及び建築確認を行う

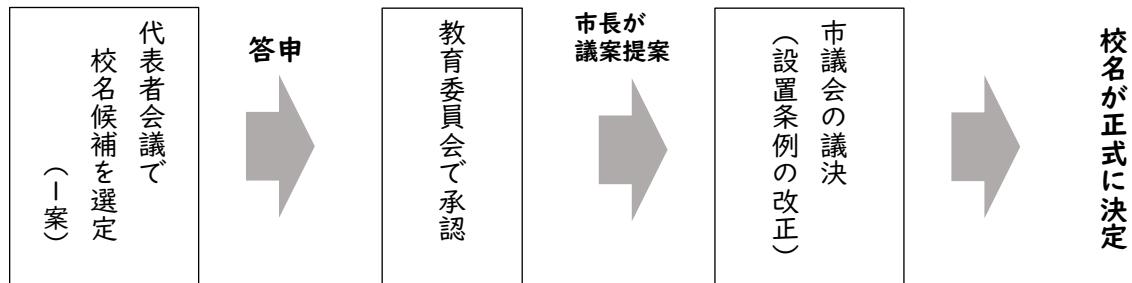
※2 校舎の増築にあわせてエレベーターを設置する。（建築確認申請必要）

※3 既存校舎を工区分け（普通教室棟と特別教室棟）し、仮設校舎を移動しながら施設改修を行う。引越し作業は長期休業を利用して行う。

※4 新校開校準備の嚙鳴小学校への負担を軽減するため、総合改修工事は年内には完成させるものとする。

新校名の決め方について

I. 決定までの流れ



2. 選定方法

- ①公募して代表者会議で選定 . . . 【公募をする場合】へ
- ②公募せずに代表者会議で選定 . . . 新校名を協議する

【公募をする場合】

3. 公募対象範囲の検討（どこまで広げるか）

- (1) 海上地域の児童生徒のみ
- (2) 海上地域の児童生徒+保護者
- (3) 海上地域の児童生徒+保護者+地域在住者
- (4) 海上地域の児童生徒+保護者+地域在住者+教職員
- (5) 旭市内全域

4. 公募条件の検討

- ・現在の校名（「鶴巻」「滝郷」「嚙鳴」）の使用の可否について
- ・「海上小学校」の使用の可否について ※隣市に「銚子市立海上小学校」あり
児童数 226 人(R7)、統廃合の予定なし

5. ひかた椿小学校 事例紹介

- ・選定方法：公募して代表者会議で選定
- ・公募範囲：干潟地域の児童生徒+保護者+地域在住者+教職員
- ・公募条件：既存の学校名使用は不可
 - 応募は一人1点
 - 漢字、ひらがな、カタカナの使用
- ・応募方法：web、メール、応募用紙、FAX
- ・周知方法：保護者 テトル配信及び保育所等にチラシ配付
 - 児童生徒 学校を通じてチラシ配付
 - 地域住民 回覧板にてチラシ全戸配布
 - その他 広報、ホームページ、SNS、公民館等にチラシ配置

【公募結果】

応募数：321件

応募が多かった校名（上位5点）：椿、ひかた、つばき、八万石、八萬石

選定の経緯

- ・1次選考：応募のあった中から委員が一人5点を選択。
- ・2次選考：1次選考の結果を基に、話し合いにて1点を選定。

「ひかた椿」の校名は、応募自体は2件しかなく、1次選考の段階でも1人しか選択していなかったが、2次選考での話し合いの末、最終的に選ばれた経緯がある。

現在の学校名の歴史・由来

【鶴巻小学校】

明治 22 年 大間手、蛇園、椎柴を合併し、鶴巻尋常小学校と称する
明治 27 年 高等科を設置し、鶴巻尋常高等小学校と改称
昭和 16 年 国民学校令により、鶴巻国民学校と改称
昭和 22 年 鶴巻村立鶴巻小学校となり、高等科は新しい鶴巻中学校に移転
昭和 29 年 町村合併により、海上町立鶴巻小学校と改称
平成 17 年 市町の合併により、旭市立鶴巻小学校と改称

【滝郷小学校】

明治 18 年 清滝村に成章^{せいしょう}小学校を開校
明治 26 年 滝郷尋常高等小学校と改称
昭和 22 年 滝郷村立滝郷小学校と改称
昭和 29 年 町村合併により、海上町立滝郷小学校と改称
平成 17 年 市町の合併により旭市立滝郷小学校と改称

【嚙鳴小学校】

明治 11 年 東徳寺に後草小学校開校
明治 25 年 嚙鳴東小学校と改称
明治 39 年 嚙鳴西尋常高等小学校と統合し、現在の琴田小学校の位置で嚙鳴尋常高等小学校として開校
昭和 29 年 町村合併により、海上町立嚙鳴小学校と改称
昭和 35 年 旭市との境界線変更により、琴田小学校を分割し、現在地に新築移転
平成 17 年 市町の合併により、旭市立嚙鳴小学校と改称

3校とも名前の由来としては、地域に親しみの深い村名を用いて、現在の小学校名となって いる。